

コンセプトを丁寧に掘り下げ
自分の考えや思いを服で表現

九州の星

Star of Kyushu

| 87 |

頑張るあなたを
応援するコーナーです



<装苑賞とは?>

ファッション誌『装苑』の創刊20周年を記念して、1956年に創設された日本を代表するファッションコンテストです。今までにコンジュンコさんや故・高田賢三さん、山本耀司さんなど数多くの著名デザイナーを輩出しています。

「装苑賞」を受賞した上村さんの作品。左から虫、鳥、魚の目をモチーフにしている。ショーの間にモデルがファスナーやボタンを外すと、写真のように袖や裾が広がる仕組み

「第97回 装苑賞」

「NEW ENERGY特別賞」ダブル受賞

上村 英太郎

KAMIMURA EITAROU

Age 22

山口県宇部市出身

福岡市在住

香蘭ファッションデザイン専門学校

ファッションデザイン専攻科

2023年3月卒業

Instagram



22歳でファッションブランド「EITAROU」設立

エイタロウ

ファッションデザイナーの登竜門とされる装苑賞で、「第97回装苑賞」「NEW ENERGY特別賞」をダブル受賞した香蘭ファッションデザイン専門学校卒の上村英太郎さん。

受賞した作品のテーマは「第3の目」。「人間が見ている世界を動物の視点から見ると、新しい価値観が生まれるのでは」と、虫、鳥、魚の視点をモチーフに、スーツのフォルムが一転し、ミニカム構造（ミツバチの巣のような六角形の集合体）が現れる作品になっている。

受賞後の2023年10月に自身のブランド「EITAROU」を立ち上げた。今は、2024年2月に開催予定のクリエイションの祭典「NEW ENERGY

TOKYO」に向けて出展作品を作る日々。裁縫工場との打ち合わせなど、本人曰く「装苑賞の制作以上に忙しいです」とのこと。「ブランドを立ち上げると、服を作ることにとどまらず、売上やマーケティングなど、経営的な視点も必要になってきます」

コンセプトが信条。「自分が着るよりも、自分が作った服を人に着てもらう方が嬉しい」

2023年9月にはフランスのパリ・ファッションウィークに行ってきた。

「ファッションショーはまるでライブのような高揚感。自分もいつかパリ・ファッションウィークでショーを開催したいです！」人生のデザインも始まったばかりだ。



▲写真上下、上村さんのブランド「EITAROU」